

(3) 1986年C&C賞受賞者



Dr. Jerome B. Wiesner

- President Emeritus
- Massachusetts Institute of Technology (MIT)

コンピュータ・サイエンス及びメディア・テクノロジーの分野の開発、育成、確立に対する指導的貢献

略歴と主なる業績

- ジェロム B. ウイズナー博士は、July 1, 1971年からJune 30, 1980年までの9年間、第13代 MIT総長を務められた。それに先立ち同博士は、1962年から1971年まで、同大学の最高ランクの”Institute Professor”の称号を保持されていたが、総長退任に当たって、この称号を再び贈られた。また同時に、MITの経営母体であるMIT CorporationのLife Memberに選任された。
- ウイズナー博士は、マイクロ波通信およびレーダーに関する研究のみならず、コンピュータと通信の融合する分野の研究指導者として知名の方である。
- ウイズナー博士は、May 30, 1915年、ミシガン州デトロイトに生まる。ミシガン州立大学に学び、電気工学および数学について、1937年にBS位を、1938年にMS位を、1940年にPhD位をそれぞれ修得された。
- 1942年、同博士は、MITに新設されたRadiation Laboratoryの研究スタッフとなり、主要レーダー開発プログラム担当技師として、航空レーダーシステムの開発を担当された。
- 1952年より1961年まで、同博士は、MITのResearch Laboratory of Electronicsの所長を務められた。同研究所は、エレクトロニクス、物理および通信を包含する広汎な基礎研究に対する学際的活動のセンターの役割を持ったところである。特に、マイクロ波理論、ヒューマン・マシン通信、分散伝送技術、通信技術の統計的手法の応用等、これら技術分野における同博士の働きと指導力は、MITをして、世界の先端的电気エレクトロニクスの研究センターの一つとすることに、与って力があつた。
- この所長在任中に、ウィズナー博士は、MITにおける研究と教育に対するコンピュータの応用手法の立案のための運営委員会に参加された。この委員会の成果のひとつが、Time-Sharing System (TSS)、のちに、Compatible Time-Sharing System (CTSS)と呼ばれたものである。このCTSSとは、多数の端局装置を通信線を経て、中央処理装置に接続したもので、言わば、

今日のC&C技術の先触れとも考えられるものと思う。

- MIT内で、コンピュータ・サイエンスの研究プロジェクトが大きくなるにつれて、コンピュータ・サイエンスなるものを、アカデミックな学部門としての扱い方について、長い議論が交わされた。その結果、1974年、総長としてのウィズナー博士の決断により、これをDepartment of Electrical Engineeringに合体させることとし、その名称もDepartment of Electrical Engineering and Computer Scienceと改めることとなった。そしてさらに、Laboratory for Computer Scienceも創設された。
- 同博士はまた、マン・マシン・インタフェース応用に関連して、コンピュータ・グラフィックスの研究の重要性を予期され、この分野での先導的研究を積極的に支持された。その結果としてMedia Technology Laboratoryが設立された。そこでの研究活動は、正にC&Cの融合を指向するものである。
- 総合して言えば、ウィズナー博士の、MIT在職中における、コンピュータ・サイエンスと、メディア・テクノロジーの発展に対する貢献は、極めて重要かつ顕著なものがあると言うことが出来る。

主なる受賞

ウィズナー博士は、専門および公共の両分野で、数々の賞を受けておられる。その中で特に主なるものを挙げれば、次の通り。

- The President's Certificate of Merit (1948)
- Electronic Industries Association Medal of Honor (1961)
- IEEE Founder's Medal (1977)
- American Consulting Engineers Council Award of Merit (1979)
- Federation of American Scientist Award (1980)
- 勲一等瑞宝章 (日本国天皇 1983)
- IEEE Centennial Medal (1984)
- National Academy of Engineering's The Arther M. Bueche Award (1985)